

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年8月11日(2011.8.11)

【公開番号】特開2011-6427(P2011-6427A)

【公開日】平成23年1月13日(2011.1.13)

【年通号数】公開・登録公報2011-002

【出願番号】特願2010-173057(P2010-173057)

【国際特許分類】

C 07 H	15/26	(2006.01)
A 61 K	31/7048	(2006.01)
A 61 P	35/00	(2006.01)
A 61 K	36/18	(2006.01)
A 61 P	43/00	(2006.01)
A 61 P	3/06	(2006.01)
A 61 P	1/02	(2006.01)
A 61 P	7/02	(2006.01)
A 61 P	9/10	(2006.01)
A 61 P	31/04	(2006.01)
A 61 P	9/12	(2006.01)
A 23 G	1/00	(2006.01)
A 23 G	1/30	(2006.01)
A 23 L	1/30	(2006.01)

【F I】

C 07 H	15/26	C S P
A 61 K	31/7048	
A 61 P	35/00	
A 61 K	35/78	C
A 61 P	43/00	1 1 1
A 61 P	3/06	
A 61 P	1/02	
A 61 P	7/02	
A 61 P	43/00	1 0 5
A 61 P	9/10	
A 61 P	9/10	1 0 1
A 61 P	31/04	
A 61 P	9/12	
A 23 G	1/00	
A 23 L	1/30	B
A 23 L	1/30	Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月20日(2011.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

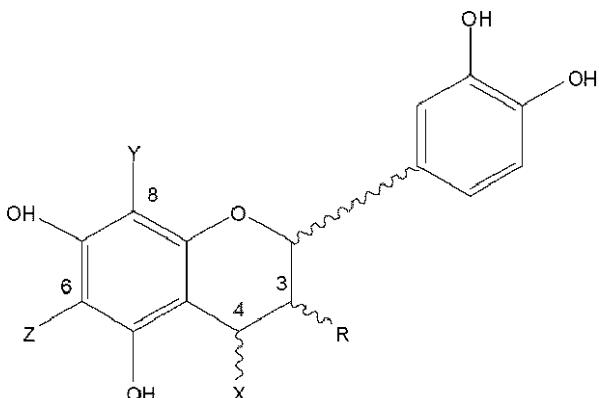
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

血圧、血管拡張または冠状症状を調節し、あるいは高血圧を低減するための経口投与用薬剤であって、式 A<sub>n</sub> で表わされる高分子化合物、あるいはその医薬として許容されるエステルを含み、前記 A が、以下の式で表される単量体であることを特徴とする薬剤。

**【化 1】**



(式中 n は、少なくとも 1 個の末端単量体単位 A と 1 以上の付加的な単量体単位とが存在するような 2 ~ 18 の整数であり；

R は 3 - ( ) - OH、3 - ( ) - OH、3 - ( ) - O - 糖、又は 3 - ( ) - O - 糖を表し；

隣接する単量体間の結合が、4 位、6 位または 8 位の位置で生じ；

4 位における付加的な単量体単位の結合の立体化学が 又は であり；

X、Y および Z は、前記少なくとも 1 つの末端単量体単位 A については、それに対する付加的な単量体単位の結合が 4 位で生じかつ Y = Z = 水素であることを条件として、単量体単位 A、水素および糖から成る群より選択される。)

**【請求項 2】**

前記 n が 5 ~ 12 であることを特徴とする請求項 1 記載の薬剤。

**【請求項 3】**

前記 n が 5 であることを特徴とする請求項 1 または 2 記載の薬剤。

**【請求項 4】**

前記糖が、グルコース、ガラクトース、キシロース、ラムノースおよびアラビノースより成る群から選択されることを特徴とする請求項 1 記載の薬剤。

**【請求項 5】**

前記フェノール成分が、カフェー酸、ケイ皮酸、クマル酸、フェルラ酸、没食子酸、ヒドロキシ安息香酸及びシナピン酸より成る群から選択されることを特徴とする請求項 1 記載の薬剤。

**【請求項 6】**

式 A<sub>n</sub> で表される化合物において、隣接単量体の C - 4 と C - 6 の間または隣接単量体の C - 4 と C - 8 の間で結合が生じ；

X、Y 及び Z は、X 及び Y が隣接単量体であれば Z が水素又は糖であり、X 及び Z が隣接単量体であれば Y が水素又は糖であること、さらに 2 個の末端単量体中少なくとも 1 つに関して、隣接単量体が C - 4 で結合しつつ必要に応じて Y = Z = 水素であることを条件に、各々が水素、糖又は隣接単量体であることを特徴とする請求項 1 記載の薬剤。

**【請求項 7】**

前記化合物が、[ E C - ( 4        8 ) ]<sub>2</sub> - EC、[ E C - ( 4        8 ) ]<sub>2</sub> - C 及び [ E C - ( 4        6 ) ]<sub>2</sub> - EC より成る群から選択されるトリマー； [ E C - ( 4        8 ) ]<sub>3</sub> - EC、[ E C - ( 4        8 ) ]<sub>3</sub> - C 及び [ E C - ( 4        8 ) ]<sub>2</sub> - EC - ( 4        6 ) - C より成る群から選択されるテトラマー； [ E C - ( 4        8 ) ]<sub>4</sub> - EC、[ E C - ( 4        8 ) ]<sub>3</sub> - EC - ( 4        6 ) - EC、[ E C - ( 4        8 ) ]<sub>3</sub> - EC - ( 4        8 ) - C 及び [ E C - ( 4        8 ) ]<sub>3</sub> - EC - ( 4        6 ) - C より成る群から選択されるペンタマー； [ E C - ( 4        8 ) ]<sub>5</sub> - E

C、[E C - (4 8)]<sub>4</sub> - E C - (4 6) - E C、[E C - (4 8)]<sub>4</sub> - E C - (4 6)  
8) - C、及び[E C - (4 8)]<sub>4</sub> - E C - (4 6) - Cより成る群から選択され  
るヘキサマー；[E C - (4 8)]<sub>6</sub> - E C、[E C - (4 8)]<sub>5</sub> - E C - (4 6) -  
E C、[E C - (4 8)]<sub>5</sub> - E C - (4 8) - C、及び[E C - (4 8)]<sub>5</sub> - E C -  
(4 6) - Cより成る群から選択されるヘプタマー；[E C - (4 8)]<sub>7</sub> - E C、[E  
C - (4 8)]<sub>6</sub> - E C - (4 6) - E C、[E C - (4 8)]<sub>6</sub> - E C - (4 8)  
- C、及び[E C - (4 8)]<sub>6</sub> - E C - (4 6) - Cより成る群から選択されるオク  
タマー；[E C - (4 8)]<sub>8</sub> - E C、[E C - (4 8)]<sub>7</sub> - E C - (4 6) - E C、  
[E C - (4 8)]<sub>7</sub> - E C - (4 8) - C、及び[E C - (4 8)]<sub>7</sub> - E C - (4  
6) - Cより成る群から選択されるノナマー；ならびに[E C - (4 8)]<sub>9</sub> - E C、[  
E C - (4 8)]<sub>8</sub> - E C - (4 6) - E C、[E C - (4 8)]<sub>8</sub> - E C - (4 8)  
- C及び[E C - (4 8)]<sub>8</sub> - E C - (4 6) - Cより成る群から選択されるデカマ  
ー；より成る群から選択され、ここでE Cはエピカテキン部分を表し、かつCはカテキン  
部分を表すことを特徴とする、請求項1記載の薬剤。

**【請求項8】**

錠剤、カプセル、丸剤、チュアブル固形物または飲料剤の形態をとることを特徴とする、  
請求項1から7いずれか1項記載の薬剤。

**【請求項9】**

前記錠剤またはカプセルが、製薬、栄養補助および食品領域における適用のためのもので  
ある請求項8記載の薬剤。

**【請求項10】**

カカオまたはチョコレート風味の固体または液体組成物の形態をとることを特徴とする請求  
項1から8いずれか1項記載の薬剤。

**【請求項11】**

前記ポリマー化合物が、カカオ抽出物またはそのフラクション中に存在することを特徴と  
する請求項1から10いずれか1項記載の薬剤。